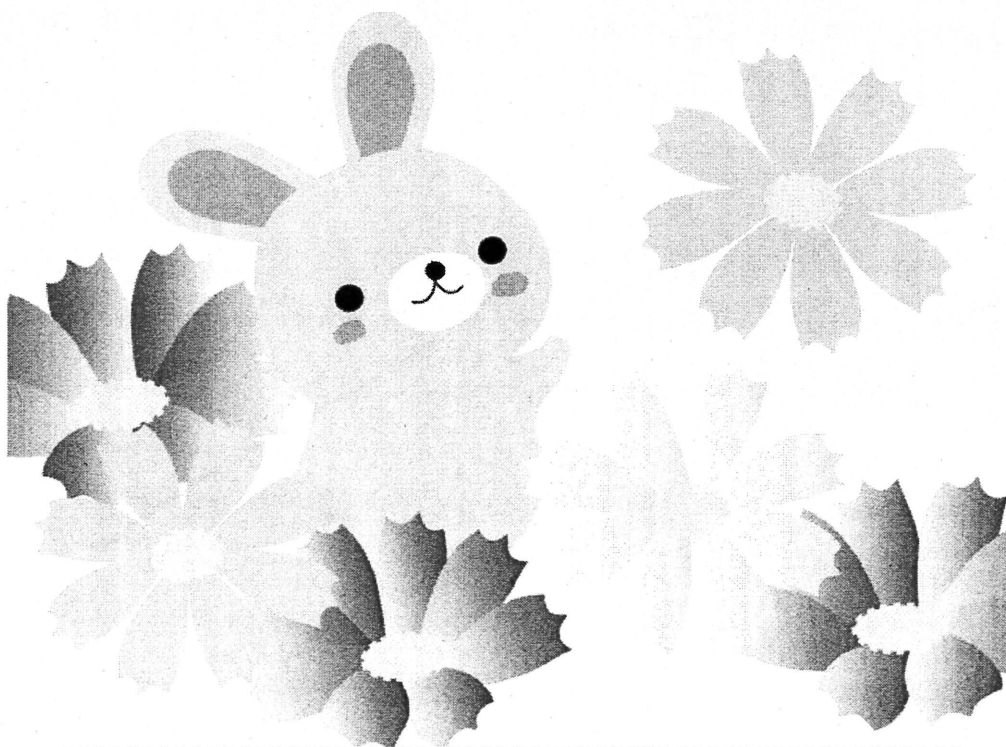


ファミリーヘルス 推進員の手引

平成30・31年度版



進めています！

地域からの健康づくり

江戸川区

はじめに

「あなたの健康が家族の幸福、あなたの健康がみんなの幸福」と言うように、健康であることは、本人のみならず、家族や地域の元気にもつながります。

ファミリーヘルス推進員制度は、家庭や地域から健康づくりの輪をひろげていくことを目的に昭和61年に発足しました。それ以来、地域の健康づくりのリーダーとして、健康サポートセンターと町会・自治会とのパイプ役として江戸川区の健康づくりの裾野を大きく広げていただいております。

区として特に力を入れている健康施策は、健康寿命の延伸です。これからの超高齢化社会に備え、社会全体で健康でいきいきと生活できる地域をつくることが重要です。生活習慣病やフレイルの予防がその鍵となっています。

特に身体機能や咀嚼嚥下機能が低下するフレイルの早期発見については、平成29年度より取組みを始めました。生活習慣病予防の取組み「減塩大作戦」とともに、区民自らが健康の増進に取り組める環境整備に努めています。

また多くの赤ちゃんが生まれる江戸川区では、出産前から切れ目ない子育て支援を行っており、地域でのあたたかい見守りも大きな力となっています。

ファミリーヘルス推進員の皆様には、各地域の中で、健康増進に役立つ健康講座の開催やウォーキングの普及活動、虚弱な熟年者の引きこもりの防止を目指す地域ミニディ活動、さらには広報紙の発行や地域のまつりでのPRなど多岐にわたる活動を行っていただいております。

こうした活動を更に広げ、健康な地域・生き生きとした地域づくりに向けて、皆様の力が必要不可欠です。

これからも「健康文化都市えどがわ」の一翼を担う健康ボランティアとして、共育・協働のもと、笑顔のあふれるまち、健康のまちづくりを共に推進してまいりましょう。

目 次

第1 ファミリーヘルス推進員制度

- 1 健康づくりリーダーとしての推進員…………… 3
- 2 制度の概要…………… 3

第2 ファミリーヘルス推進員の活動

- 1 健康講座の開催…………… 3
- 2 健康診査等の受診のすすめ…………… 4
- 3 地域の健康づくりに関する情報提供…………… 5
- 4 ウォーキングの普及…………… 5
- 5 地域ミニディサービス…………… 5
- 6 健康ボランティアの育成…………… 6
- 7 ファミリーヘルス通信の発行…………… 6
- 8 その他の健康づくりの推進…………… 6

第3 ファミリーヘルス推進員会

- 1 推進員で構成する組織…………… 7
- 2 補助金交付団体…………… 7

第4 ファミリーヘルス推進員会協議会

- 1 ファミリーヘルス推進員会協議会…………… 8
- 2 連絡調整組織…………… 8

第5 健康サポートセンターの主な仕事

- ◎ 健康サポートセンターの専門スタッフ…………… 9
- 1 地域からの健康づくり…………… 9
- 2 子育て支援…………… 9
- みんな集まれ！子育てひろば…………… 10
- 3 生活習慣病予防…………… 10
- 4 熟年者の健康づくり…………… 10
- 5 心の健康…………… 11
- 6 食育の推進…………… 11
- 7 各種申請受付…………… 11

(参考)

- 健康部(江戸川保健所)の主な事業…………… 12
- 江戸川区ファミリーヘルス推進員設置要綱…………… 13
- 各地区ファミリーヘルス推進員会会則…………… 14
- 江戸川区ファミリーヘルス推進員会連絡協議会会則…………… 16

第1 ファミリーヘルス推進員制度

健康は、自分らしく生き、自分の人生をより良く生きるための大きな条件であり、すべての生活の出発点です。

江戸川区は、「健康づくりはまず家庭」からを実践し、さらに地域全体に浸透させることを目的に、昭和61年4月にファミリーヘルス推進員制度を制定しました。

発足当時のファミリーヘルス推進員（以下「推進員」といいます。）は175人でしたが、現在は300人を超える大きな組織になっています。その間、健康サポートセンターや町会・自治会と連携を図りながら、健康講座の開催、健康診査の受診勧奨に加え、地域ミニデいの開設・運営、ウォーキング大会の開催、子育てひろばの運営協力など活動の場を広げ、強力な「健康づくりリーダー」として、多岐にわたって活躍しています。

制度の概要

時代の変化を受けて、健康サポートセンターは、区民との「共育」「協働」の理念のもとに、推進員とともに健康づくりを進めてきました。平成16年度からは、時代のニーズに対応し、より活動しやすくするため、任期や部会制度の創設など制度の見直しを行いました。

内容は、以下の通りです。

- (1) 任期 …2年間
- (2) 組織 …ファミリーヘルス推進員会の設置
- (3) 推薦・委嘱 …町会・自治会長の推薦、区長からの委嘱
- (4) 活動費 …ファミリーヘルス推進員会に対する活動費補助

地域の活力は、健康によってこそ支えられます。超高齢化社会を迎え地域に根ざした健康づくり活動などの必要性から、推進員の皆さんへの期待が高まっています。

第2 ファミリーヘルス推進員の活動

地域の健康づくりを推進するため、健康づくりに高い関心を持つ方々を推進員として、区長が委嘱しています。推進員は、健康サポートセンターを拠点として、町会・自治会や地域内、ときには区内全域で活動しています。この活動は、地域の健康づくりに大きな成果を上げています。

1 健康講座の開催

町会・自治会と行うファミリーヘルス健康講座の企画・運営が推進員活動の第一歩です。健康づくりを積極的に進めるため、地域の皆さんの希望に応じ、町会・自治会単位で、あるいは複数の町会・自治会と合同で行っていきましょう。開催日時やテーマ、会場、講師などは、担当の保健師とご相談ください。

講師は、健康サポートセンターの職員が担当しますが、必要に応じて、外部講師を依頼することも可能です。講師料・会場使用料などは、推進員会が負担します。

主な健康講座のテーマ分野は、次のとおりです。

(1) 生活習慣病の予防

(高血圧、骨粗しょう症、メタボリックシンドローム、がんなど)

(2) 運動を通した健康づくり (プラステン、ウォーキング、健康体操など)

(3) こころの健康 (認知症予防、ストレス、うつ病、更年期など)

(4) 歯と口の健康 (むし歯・歯周病の予防、健口体操など)

(5) 栄養・食生活の話 (生活習慣病予防の食事、幼児の食事、栄養情報など)

(6) 食品衛生・環境衛生 (食中毒予防、住まいの衛生など)

(7) 結核・エイズ・新型インフルエンザなどの感染症予防

(8) 介護予防・フレイル予防 (運動機能の向上、ロコモティブシンドローム予防、低栄養の予防、お口の機能向上、閉じこもり・認知症予防など)

2 健康診査等の受診勧奨

健康診査を受診することは、自分自身の生活習慣を見直すきっかけとなり、健診結果から、病気の予防・早期発見をすることができます。健康な毎日を送るため、毎年1回、身体の点検として健康診査を受診するよう勧めてください。

生活習慣病予防の健康診査

		対 象	主な検査項目	周知方法	会 場	実施時期	問合せ先
40歳未満の方の 区民健診		40歳未満の区民	身体計測 (身長、体重、BMI)、 血圧測定、血液検査、 尿検査 他	広報・町会回覧・ 区ホームページなどで 詳しい日程を掲載	第1弾: 区民施設 第2弾: 医療検査センター (汐ノホール船堀6階)	5月下旬～6月 7月～8月	健康推進課 がん予防・事業係 Tel.5661-2463
国 保 健 診 (特 定 健 康 診 査 ・ 特 定 保 健 指 導)	40歳～ 64歳	江戸川区国民健康保険加入者 ※他保険の方はご加入の医療保 険者にお問い合わせください	身体計測 (身長、体重、BMI)、 血圧測定、血液検査、 尿検査 他 ※生活習慣病予防のための メタボリックシンドローム(内臓脂肪症 候群)に着目した健診	対象者全員に 2月末に 受診券を郵送	医療検査センター (汐ノホール船堀6階)	<受診推奨期間> 4～9月生まれ: 4～9月 10～3月生まれ: 10～3月 ※上記期間以外の受診も可 能です。	医療保険課 保健事業係 Tel.5662-0623
	65歳～ 74歳			対象者全員に 7月末に 受診券(封書)を郵送	区内指定 医療機関	8月～10月	
長寿健診		75歳以上の区民 (65歳以上で後期高齢者医療制度 の加入者を含む)	身体計測 (身長、体重、BMI)、 血圧測定、血液検査、 尿検査、X線撮影 他				

※いずれの健診も入院中・妊産婦・施設入居中の方は対象外となる場合があります。

がん検診

	対 象	検査項目	周知方法	会 場	実施時期	問合せ先
子宮頸がん	20歳以上の女性 (前年度未受診者)	視診、細胞診、内診 ※体がん健診は医師が必要と認めた場合に実施	広報・町会回覧・ 区ホームページ などに掲載	区内指定医療機関	通年	健康推進課 がん予防・事業係 Tel.5661-2463
乳がん	30～39歳の女性	超音波		医療検査センター (ｸﾞｰﾎｰﾙ船堀6階) ※乳がん検診のマンモグラフィは、 東京臨海病院及び 江戸川病院でも受診できます。		
	40～64歳の女性	超音波またはマンモグラフィ				
	65歳以上の女性	マンモグラフィ				
	※超音波とマンモグラフィの両方の受診は不可。 ※マンモグラフィは、前年度にマンモグラフィを受診していない方のみ 受診可。					
胃がん	30歳以上	胃部X線(ﾊﾞﾘｳﾑ)		江戸川保健所、各健康サポートセンター、 医療検査センター、指定医療機関		
大腸がん	40歳以上	便潜血反応(検便)		医療検査センター (ｸﾞｰﾎｰﾙ船堀6階)		
肺がん	40歳以上 ※喀痰細胞診のみの 受診は不可	胸部エックス線、喀痰細胞診	医療検査センター (ｸﾞｰﾎｰﾙ船堀6階) 及び区内指定医療機関			
前立腺がん	年度内に60・65・70歳 になる男性	血液検査	区内指定歯科医療機関			
口腔がん	40歳以上 (前年度未受診者)	視触診、細胞診 ※細胞診は歯科医師が必要と認めた場合に実施				

その他の健(検)診

	対 象	主な検査項目	周知方法	会 場	実施時期	問合せ先
成人歯科健診	該当年に20・25・30・35・40・ 45・50・55・60・65・70歳 になる区民	むし歯・歯周病・ 咬み合わせ 他	広報・町会回覧・ 区ホームページ などに掲載	区内指定歯科医療機関	6月～11月	健康推進課 がん予防・事業係 Tel.5661-2463
口腔ケア健診 (江戸川歯つらつチェック)	65歳以上の区民 (成人歯科対象の方を除く)	咀嚼能力(噛む力)・ 嚥下機能(飲み込む力)・ 口腔衛生状況 他		区内指定歯科医療機関	通年	後期高齢者医療制度加入者以外の方 介護保険課事業調整係 Tel.5662-0032 後期高齢者医療制度加入者の方 医療保険課保健事業係 Tel.5662-0623
骨粗しょう症検診	年度内に40・45・50・55・60・ 65・70歳になる女性	超音波検査		医療検査センター (ｸﾞｰﾎｰﾙ船堀6階)	通年	健康推進課 がん予防・事業係 Tel.5661-2463
肝炎ウイルス検査	過去に肝炎ウイルス検査を 受診したことがない方	血液検査				

3 地域の健康づくりに関する情報提供

町会・自治会内で推進員活動のPRをしてください。健康相談等が必要な人、または希望する人には、健康サポートセンターを紹介してください。また、地域の健康状況を健康サポートセンターにお知らせください。

4 ウォーキングの普及

各健康サポートセンター単位で行うウォーキング大会の企画・運営を行ってください。また、日常的なウォーキングの普及活動やウォーキング大会を契機として、手軽にできる運動としてウォーキングの普及に取り組みましょう。

5 地域ミニデイサービス

地域ミニデイサービスは、熟年者の閉じこもりを防ぐことにより、本人、家族、地域を活性化し、介護予防に役立つ活動です。推進員が、町会・自治会の協力を得てボ

ランティアや民生・児童委員などとともに、ミニデイサービスを運営しています。主な活動内容は、茶話会、レクリエーション、健康体操、手芸などです。

6 健康ボランティアの育成

地域ミニデイサービスや子育てひろばで自ら活動をするとともに、この活動を支えるボランティアの育成や発掘をお願いします。

7 ファミリーヘルス通信の発行

各推進委員会の活動報告や推進委員会・健康サポートセンターからの健康情報などを掲載し、町会・自治会の回覧等で地域へ発信しています。

8 その他の健康づくりの推進

地域まつり・区民まつりなどの各種イベントに参加して健康サポートセンターと協力し健康コーナーを開設し、健康づくりの重要性や推進員活動をPRしています。

自殺防止対策事業 保健予防課いのちの支援係

*いのち見守り隊養成講座(ゲートキーパー研修)

自殺のサインに気づき、声をかけ、必要に応じて専門相談機関につなげる人材を育成する講座です。(推進員の皆様、ぜひ受講をお願いします。)

*総合相談会(月1回実施)

各分野の専門家が相談に応じるワンストップサービスで、相談者の抱える様々な問題を解決の方向に繋げます。(地域の皆さまに情報提供をお願いします。)

*こころの体温計

携帯電話やパソコンからアクセスするメンタルヘルスチェックです。金魚やねこがあなたの心をチェックします。QRコードにアクセスしてください。(P11:参照)

*普及啓発イベント

「自殺防止!えどがわキャンペーン」として、イベントや区役所本庁舎・図書館でパネル展示を行います。



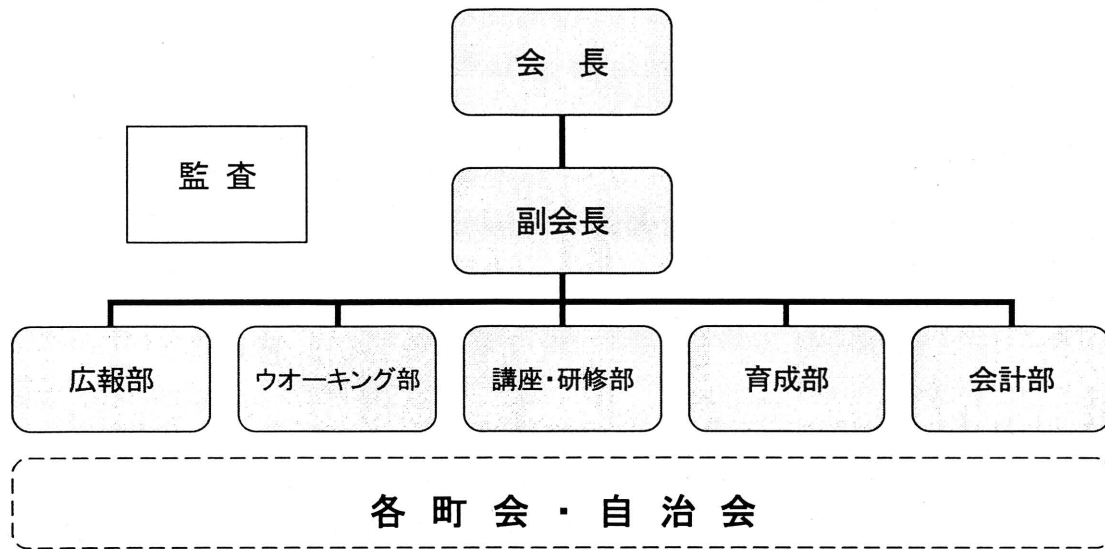
第3 ファミリーヘルス推進員会

1 推進員で構成する組織《根拠:推進員会会則》

推進員の活動が、個人や家庭から町会・自治会へ、そして地域へと幅広く活躍できるように、平成16年度から「ファミリーヘルス推進員会」を組織しました。

(基本組織図)

ファミリーヘルス推進員会



広報部 ファミリーヘルス通信の発行、推進員会活動のPRなど

ウォーキング部 日常的なウォーキングの普及、ウォーキング大会の開催など

講座・研修部 各地区全体を対象にした健康講座・研修会の開催など

育成部 ボランティア講座の開催、地域ミニデいの普及や子育てひろばへの協力など

会計部 補助金の管理（推進員会や各部の会計）

※ 会員の合意により、部の名称変更やこれ以外の部を作ることができます。

2 補助金交付団体《根拠:江戸川区ファミリーヘルス推進員会活動費補助要綱》

(1) ファミリーヘルス推進員会は、江戸川区により、その活動内容が公益上必要であると認められ、事業を補助すると認められた団体です。

(2) 補助金の使途は、補助金の交付対象となる事業です。

第4 ファミリーヘルス推進員会協議会

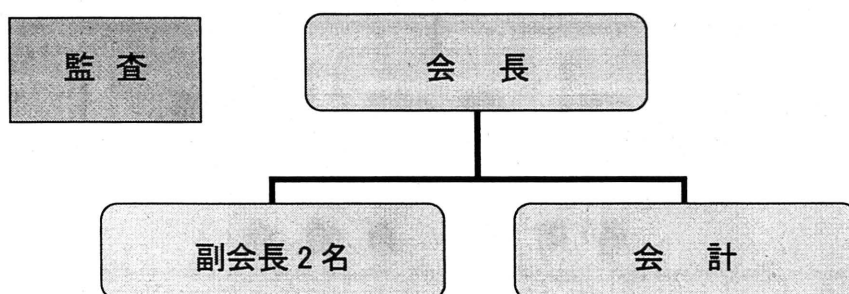
1 ファミリーヘルス推進員会協議会《根拠:協議会会則》

- (1) 各地区推進員会の会長・副会長で構成します。
- (2) 健康部健康サービス課健康サービス係内に事務局を設置します。

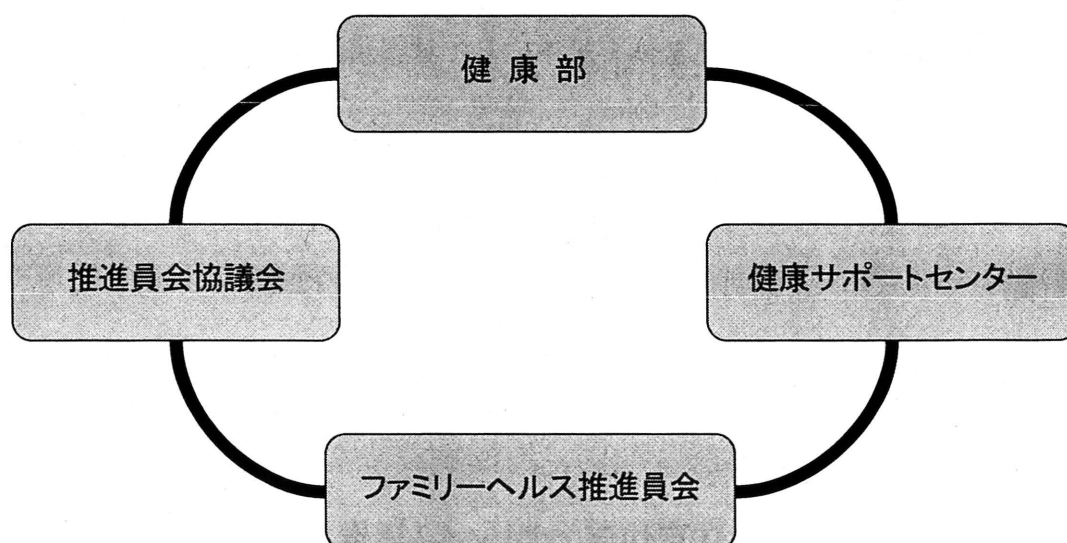
2 連絡調整組織

- (1) 各地区推進員会の活動内容報告や情報提供の役割を担います。
- (2) 江戸川区健康部との連絡調整を行い、各地区推進員会を支援します。

(組織図) ファミリーヘルス推進員会協議会



(関連図)

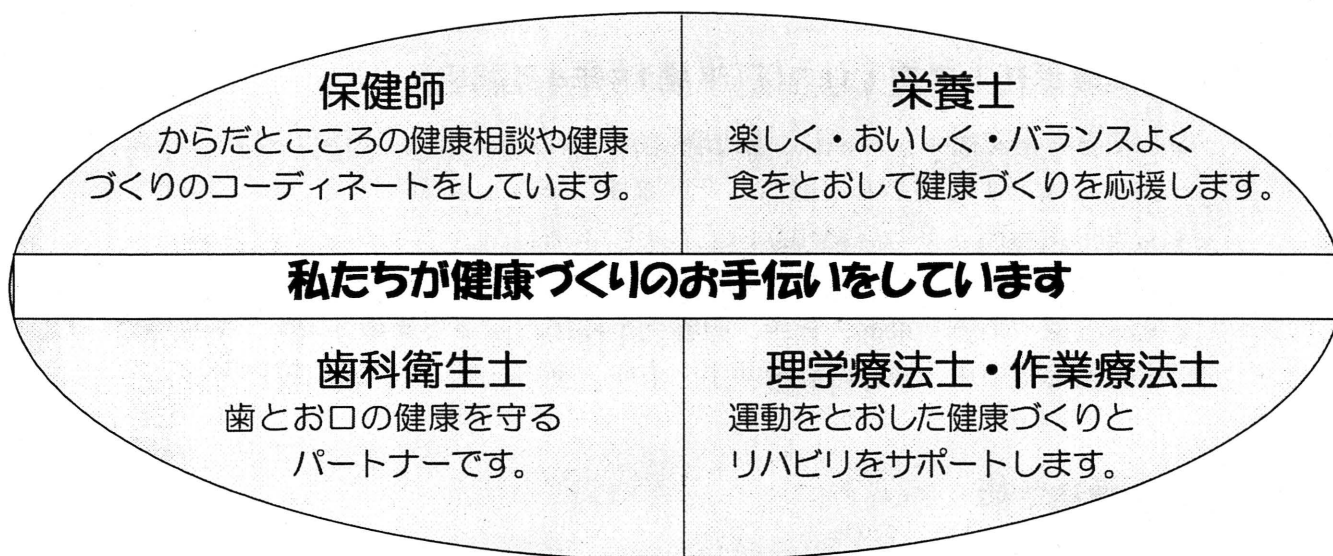


推進員の活動は、ファミリーヘルス推進員会と推進員会協議会及び健康サポートセンターが支援します。

第5 健康サポートセンターの主な仕事

区民の健康づくりの拠点となる健康サポートセンターは、区内に8ヶ所あります。推進員をはじめ、多くのボランティアの協力をいただき事業を展開しています。健康サポートセンターでは、赤ちゃんから熟年者まで多くの方々が気軽に利用でき、心身ともに日々健やかにお過ごしいただけるよう様々な支援をしています。

◎ 健康サポートセンターの専門スタッフ



1 地域からの健康づくり

いつまでも健康でありたいという区民の願いにこたえるために、皆様とともに地域からの健康づくりを展開しています。

- (1) ファミリーヘルス健康講座（ファミリーヘルス推進員が主催）
- (2) 地域健康講座（地域の団体からの依頼により講師を派遣）
- (3) 健康ウォーキング（ウォーキング大会の開催、ウォーキングフェスタの協力など）
- (4) 地域ミニデイサービス（地域で行う高齢者の閉じこもり予防の活動）
- (5) 健康ボランティアの養成（子育てひろば事業や地域ミニデイサービスなどのボランティアの養成）

2 子育て支援

- (1) 妊婦全数面接（びよママ相談）
（妊娠届出時に保健師等が面接を行い、その後の出産・子育て支援につなげる）
- (2) 地域子育て見守り（地域子育て見守り員による家庭環境の確認）
- (3) ハローベビー教室
（妊娠、出産、育児の情報提供や友達づくりによる育児支援。父親参加も可）

- (4) 離乳食講習会（4～5か月児の保護者を対象とした実演を含む講座）
- (5) 食育実践講座（私立幼稚園や保育園などの保護者や幼児に対する食育推進の講座）
- (6) 新生児訪問（児と産婦に対する保健師、助産師の訪問による育児支援）
- (7) 子どもの健診（3～4か月・3歳児・乳幼児経過観察健診・6か月、9か月、1歳6か月委託健診－乳幼児の健康診査、保護者に適切な保健相談の実施）
- (8) 子どもの歯科健診と相談（乳幼児の口腔疾患を予防）
（歯科健診：1歳6か月児・2歳6か月児・3歳児）
（歯科相談：7か月児・1歳児・2歳児）
- (9) 育児ストレス相談（育児不安や育児困難のある養育者の個別相談）

○みんな集まれ！子育てひろば(平成15年4月開設)

安心子育てを支援するために、親子(乳幼児)が自由に遊び、交流しながら仲間づくりや情報交換をする場として開設しています。また、必要なときには、健康サポートセンターの専門スタッフが相談に応じています。

子育てひろばは、全ての健康サポートセンターに設置しています。

☆常設会場：小岩、東部、葛西、鹿骨、小松川、なぎさ健康サポートセンター

☆定期会場：中央、清新町健康サポートセンター

3 生活習慣病予防

- (1) 各種健康診査（詳しくは綴じ込みチラシ参照）
（40歳未満の健診、国保健診、長寿健診）
- (2) がん検診（胃がん、乳がん、子宮頸がん、大腸がん、肺がん、前立腺がん、口腔がん）
- (3) 骨粗しょう症検診・予防教室（詳しくは閉じ込めチラシ参照）
- (4) 栄養相談（生活習慣病予防の食事相談、個別）
- (5) 運動相談（生活習慣病予防の運動相談、個別）
- (6) 講演会（生活習慣病・がん予防など）
- (7) 健康イベント
（予防のための食事、運動、栄養、口腔、禁煙などの情報提供や体験学習など）

4 熟年者の健康づくり

- (1) 出前健康講座（健康生活のポイントやお口の健康、低栄養予防、認知症予防、ロコモティブシンドローム予防、フレイル予防など）
- (2) リハビリ・運動支援（言語リハビリ教室、リハビリ・運動相談など）
- (3) 地域ミニデイサービス（虚弱高齢者の閉じこもり予防をめざす地域活動）
- (4) 認知症予防（フリフリグッパ体操の普及、もの忘れ相談）
- (5) 熟年者の低栄養、健康づくりのための食生活情報提供（元気においしく）

5 心の健康

- (1) こころの健康相談（心の悩みや病気、育児ストレス、思春期問題、認知症などの個別相談）
- (2) 酒害相談（アルコール問題のある本人、家族の個別相談）
- (3) 心の専門グループワーク（地域での自立生活をめざす心の病気の方のグループ活動）
- (4) 家族講演会（家族が病気を理解し本人の接し方、医療、福祉制度を学習する）
- (5) アルコール家族教室（アルコール問題のある家族がグループで学習する場）
- (6) 家族交流会（家族の情報交換や交流の場）

6 食育の推進

生涯にわたって、健康で豊かな人生を送るために、一人ひとりが食に関心を持ち、日常生活の中で食の役割を認識し、健康的な食生活を実践することを目指しています。区では、「江戸川区食育推進計画」に基づき、区民と一体となった食育活動を行っていきます。

- (1) 江戸川区食育推進連絡会（関係機関、団体で構成され、ファミリーヘルス推進員代表者も会議に参加します。）
- (2) えどがわおいしいメニューグランプリ（平成23年度から年1回実施）
募 集： ①個人部門 ②団体部門

7 各種申請受付

- (1) 妊娠届・母子手帳交付
- (2) 医療費助成の申請受付
 - ① 妊婦健康診査受診票など ② 未熟児養育医療 ③ 小児慢性医療費 ④ 難病医療費 ⑤ 大気汚染医療費 ⑥ 自立支援医療費（精神通院医療・育成医療）
- (3) 予防接種票交付（任意予防接種費用助成、転入者への対応など）
- (4) 福祉関係の申請
介護保険申請、紙おむつなどの支給や使用料助成、配食サービス、愛の杖支給補聴器購入の助成など
- (5) その他
畜犬登録、細菌検査受付 大腸がん検診等検体受付など

(参 考)

健康部(江戸川保健所)の主な事務・事業

健康推進課	がん検診、成人歯科健診、区民健診（４０歳未満）、 公害健康被害の補償給付、大気汚染医療費助成 休日・夜間診療、休日歯科診療事業委託
健康サービス課	普及啓発（地域健康づくり、がん教育など）、看護指導（リハ ビリ相談・介護予防・地域ミニデイなど）、母子保健、歯科保 健、予防接種、健康相談、精神保健対策
医療保険課	国民健康保険、後期高齢者医療制度、健診（国保健診・長寿健 診）・重症化予防事業（血糖・血圧）
保健予防課	医療費助成（難病、小児慢性特定疾病、自立支援医療など） 結核患者管理、エイズその他の感染症の予防・普及啓発 精神保健福祉手帳、障害福祉サービス、自殺防止対策
生活衛生課	医療従事者の免許、診療所の届出等、 食品衛生（食品販売店、料理店などの指導） 環境衛生（理・美容所、クリーニング所、飲料水、民泊等の衛 生指導） 薬局薬店・毒劇物販売業の許可等、衛生上の試験及び検査 狂犬病予防、飼い主のいない猫対策支援事業
地域保健課	健康づくりに係る総合調整、地域保健に係る調査研究及び評価

〇こころが疲れたと感じたら

「こころの体温計」

携帯電話から ⇒



江戸川区ホームページから <http://www.city.edogawa.tokyo.jp/>

〇児童虐待を見かけたら

児童虐待SOS..... 5662-5115

〇障害者虐待の通報先

身体障害者相談係(身体) 5662-0052

愛の手帳相談係(知的)..... 5662-0053

精神保健係(精神) 5661-2465

〇介護疲れや悩みから熟年者虐待につながるなどの心配があるときは

介護ホットライン..... 5662-0400

〇都内の医療機関情報は

ひまわり(東京都医療機関案内サービス)・・ 5272-0303

〇健康サポートセンターの 事業を紹介するホームページ

<http://www.city.edogawa.tokyo.jp/>

江戸川区ファミリーヘルス推進員設置要綱

(平成16年2月18日区長決裁)

(目的)

第1条 家庭及び地域における健康づくりを推進するため、ファミリーヘルス推進員(以下「推進員」という。)を設置する。

(役割)

第2条 推進員は、健康部及び保健所と連携して、次の役割を担うものとする。

- (1) 地域において健康講座を開催すること。
- (2) 各種区民健康診査の受診について、地域住民に勧奨すること。
- (3) 地域の健康づくりに関する情報を区に提供すること。
- (4) ウォーキングの普及を図ること。
- (5) 地域高齢者通所事業(地域ミニデイサービス)を推進すること。
- (6) 健康ボランティアを育成すること。
- (7) その他健康づくりの推進について、必要な活動を行うこと。

(委嘱)

第3条 推進員は、町会長・自治会長の推薦により、健康づくりについて高い関心を持つ者の中から、区長が委嘱する。

- 2 委嘱する人数は、町会・自治会ごとに2名とする。ただし、所属する世帯の数が2,000を超えるときは、1,000世帯につき1名を加えることができる。

(任期)

第4条 推進員の任期は2年とする。ただし、再任することを妨げない。

(解嘱)

第5条 区長は、推進員が次の各号のいずれかに該当するときは、解嘱するものとする。

- (1) 心身の故障のため推進員活動ができなくなったとき。
- (2) 推進員が辞退を申し出たとき。
- (3) 前2号のほか、区長が解嘱を適当と認めたとき。

(身分)

第6条 推進員は、ボランティアであって、江戸川区職員としての身分を有しない。

(遵守事項)

第7条 推進員は、その活動によって知り得た秘密をみだりに他に漏らしてはならない。

(推進員会への加入)

第8条 推進員は、各地区に設置されたファミリーヘルス推進員会(以下「推進員会」という。)に加入しなければならない。

(活動費)

第9条 推進員の活動に要する費用は、原則として、推進員会が支払うものとする。

- 2 推進員会に対する活動費の補助については、別に定める。

(研修等)

第10条 区は、推進員及び推進員会の活動を促進するため、必要な研修会及び連絡会を開催する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

〇〇地区ファミリーヘルス推進員会会則

(名称)

第1条 本会は、〇〇地区ファミリーヘルス推進員会と称する。

(目的及び事業)

第2条 本会は、〇〇地区の健康づくりに寄与することを目的とし、おおむね次の事業を行う。

- (1) 推進員会の運営に関する事業
- (2) 健康講座に関する事業
- (3) 各種の健診の勧奨に関する事業
- (4) ウォーキングに関する事業
- (5) 地域ミニデイに関する事業
- (6) 健康ボランティアの育成に関する事業
- (7) 健康情報の提供に関する事業
- (8) その他健康づくりに関する事業

(会員)

第3条 本会の会員は、町会又は自治会の推薦により選出され、区長に委嘱されたファミリーヘルス推進員で構成する。

(役員)

第4条 本会の役員は、会長1名、副会長2名及び専門部長とする。ただし、副会長は、専門部長を兼ねることができる。

- 2 会長は、本会を代表し、総会、定例会及び役員会を招集する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 4 専門部長は、各専門部会を組織し、第2条の規定に基づく活動を行う。
- 5 役員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

(会の運営)

第5条 総会は、年1回以上開催し、本会の基本的事項を決定する。

- 2 定例会は、年4回以上開催し、本会の事業運営に関することを決定する。
- 3 役員会は、特定の案件を処理するため、必要に応じて開催し、その結果を総会又は定例会に報告する。
- 4 専門部会は、活動計画を決定し、総会に報告するとともに、活動状況について定例会に報告する。
- 5 本会の事務局は、江戸川区健康部健康サービス課〇〇健康サポートセンター内に置く。

(監査)

第6条 監査は、総会において選出し、任期は1年とする。

- 2 監査は、活動及び会計について監査を行い、その内容を総会に報告し、承認を受けなければならない。

(専門部)

第7条 専門部の構成は、次のとおりとする。

- (1) 広報部
- (2) ウォーキング部

(3) 講座・研修部

(4) 育成部

(5) 会計部

2 専門部の活動内容については、各専門部会において、別に定める。

3 その他の専門部は、会員の要望に応じ、新たに置くことができる。

(会費及び会計年度)

第8条 本会は、会員の会費及びその他の収入で運営する。

2 会費については、総会において定める。

3 会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

(その他)

第9条 この会則の改正又は廃止は、総会において行う。

2 この会則に定められていない事項について、総会又は定例会を開催することが出来ないときは、役員会が処理し、次の総会又は定例会において承認を得る。

江戸川区ファミリーヘルス推進員会協議会会則

(名称)

第1条 本会は、江戸川区ファミリーヘルス推進員会協議会と称する。

(目的及び事業)

第2条 本会は、江戸川区の健康づくりに寄与することを目的とし、おおむね次の事業を行う。

- (1) 推進員会の運営に関すること。
- (2) 各地区のファミリーヘルス推進員会及び江戸川区健康部との連絡調整に関すること。
- (3) その他健康づくりに関すること。

(会員)

第3条 本会の会員は、各地区のファミリーヘルス推進員会の会長及び副会長で構成する。

(役員)

第4条 本会の役員は、会長1名、副会長2名及び会計とする。

- 2 会長は、本会を代表し、協議会を招集する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 4 会計は、本会の収入支出その他の経理を行う。
- 5 役員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

(会の運営)

第5条 協議会は、年4回以上開催し、基本的事項を決定する。

- 2 本会の事務局は、江戸川区健康部健康サービス課健康サービス係内に置く。

(監査)

第6条 監査は、協議会において選出し、任期は1年とする。

- 2 監査は、活動及び会計について監査を行い、その内容を協議会に報告し、承認を受けなければならない。

(会費及び会計年度)

第7条 本会は、会費及びその他の収入で運営する。

- 2 会費については、協議会において定める。
- 3 会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

(その他)

第8条 この会則の改正又は廃止は、協議会において行う。

- 2 この会則に定められていない事項について、協議会を開催することが出来ないときは、役員が処理し、次の協議会において承認を得る。



平成30年6月作成

氏 名	
地区担当保健師名	